

鳥取県商工会議所連合会

第 48 回中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 20 年 10 月、第 48 回県内景況調査を実施、このほどその結果をまとめました。
2. 調査時点 平成 20 年 7～9 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所（製造業 50 事業所、非製造業 100 事業所）
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 118 件（78.7%）
製造業 35 事業所・70.0%、非製造業 83 事業所・83.0%
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
 $B S I = 1 / 2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

●調 査 結 果

[前年同期比](平成 19 年 7～9 月比)

全業種の指標で改善したのは売上高の 2.7 ポイントと売上単価の 9.3 ポイントのみ。悪化の傾向は 5 期ぶりにストップしたものの依然として低水準のままです。また、業況判断だけでなく資金繰り、借入難度、収益状況も前年同期より大幅に後退し、厳しい状況が続いています。

[来期見通し](平成 20 年 10～12 月見通し)

売上高の見通しでは非製造業が前年同期に比べ 4.5 ポイントの悪化に対し、製造業は 21.5 ポイント悪化。製造業が特に厳しい見方をしています。収益状況、業況判断も大幅な悪化という見通しで、かつてない厳しい見方が広がっています。製造業の業況判断は平成 17 年 1 月～3 月期以降では最悪となりました。

[経営上の問題点]

前回初めてトップになった「仕入単価の上昇」は全体の 14%で 3 位となり、「同業者間による競争激化」(17.5%) が再びトップとなりました。2 位は「消費・需要の停滞」でしたが、世界的な金融不安によって消費マインドが一段と減退する懸念が出ています。また、記述式の回答の中でも「さらに厳しい不況が来るのではないかという不安感が強い」などの回答もありました。

前年同期比 平成19年7～9月比

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(118)	-14.6 (-17.3)	-3.5 (-12.8)	-14.7 (-8.3)	-4.9 (-2.9)	-21.6 (-16.8)	-24.8 (-15.6)	
鳥取(45)	-13.7 (-22.1)	-7.8 (-18.6)	-14.5 (-11.6)	-1.2 (-3.7)	-20.0 (-26.9)	-23.4 (-24.5)	
米子(32)	-12.5 (-12.9)	-5.0 (-11.7)	-16.1 (-5.0)	-9.7 (0.0)	-21.9 (-3.3)	-24.2 (-10.0)	
倉吉(21)	-21.5 (-13.1)	-2.4 (-10.9)	-23.8 (-8.7)	-11.9 (0.0)	-26.2 (-15.3)	-31.0 (-10.9)	
境港(20)	-12.5 (-18.8)	7.9 (0.0)	-2.7 (-3.9)	2.9 (-12.5)	-20.0 (-20.0)	-22.5 (-20.0)	
製 造 業	全県(35)	-5.8 (-7.6)	4.3 (-4.5)	-10.0 (-3.0)	2.9 (1.5)	-21.5 (-7.8)	-20.0 (-9.7)
	鳥取(15)	-10.0 (-14.3)	-6.7 (-3.6)	-20.0 (-10.7)	6.7 (-3.6)	-23.4 (-15.4)	-13.3 (-17.9)
	米子(11)	0.0 (-5.0)	9.1 (-15.0)	-4.6 (5.0)	0.0 (10.0)	-13.7 (0.0)	-18.2 (-5.0)
	倉吉(5)	-20.0 (10.0)	20.0 (0.0)	0.0 (-10.0)	0.0 (10.0)	-20.0 (-10.0)	-40.0 (-10.0)
	境港(4)	12.5 (-12.5)	12.5 (12.5)	0.0 (12.5)	0.0 (-12.5)	-37.5 (0.0)	-25.0 (0.0)
非 製 造 業	全県(83)	-18.3 (-21.3)	-6.9 (-16.3)	-16.7 (-10.6)	-8.5 (-5.0)	-21.7 (-20.6)	-26.9 (-18.0)
	鳥取(30)	-15.6 (-25.9)	-8.3 (-25.9)	-11.7 (-12.1)	-5.4 (-3.7)	-18.4 (-32.2)	-28.3 (-27.6)
	米子(21)	-19.1 (-16.7)	-13.2 (-10.0)	-22.5 (-10.0)	-15.0 (-5.6)	-26.2 (-4.8)	-27.5 (-12.5)
	倉吉(16)	-21.9 (-19.5)	-9.4 (-13.9)	-31.3 (-8.4)	-15.6 (-2.8)	-28.2 (-16.7)	-28.1 (-11.1)
	境港(16)	-18.8 (-20.8)	6.7 (-5.0)	-3.4 (-11.1)	3.9 (-12.5)	-15.7 (-27.3)	-21.9 (-27.3)

来期見通し 平成20年10～12月見通し

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(118)	-17.6 (-8.0)	-12.6 (-7.3)	-14.7 (-10.6)	-8.1 (-3.9)	-23.3 (-14.5)	-24.8 (-10.1)	
鳥取(45)	-14.8 (-10.5)	-15.6 (-10.5)	-16.7 (-12.8)	-2.3 (-2.5)	-23.3 (-20.8)	-26.7 (-16.3)	
米子(32)	-21.9 (-4.9)	-11.7 (-10.0)	-19.4 (-8.3)	-12.9 (-7.2)	-25.0 (-9.7)	-25.0 (-5.0)	
倉吉(21)	-26.2 (-6.8)	-21.5 (-4.6)	-17.7 (-5.3)	-19.1 (-2.3)	-26.2 (-9.1)	-25.0 (-9.1)	
境港(20)	-7.5 (-9.4)	2.7 (3.6)	-2.7 (-19.3)	0.0 (-4.2)	-17.5 (-16.7)	-20.0 (-3.4)	
製 造 業	全県(35)	-21.5 (0.0)	-4.3 (-3.0)	-10.3 (-4.6)	-2.9 (-1.6)	-25.7 (-7.6)	-28.6 (-4.6)
	鳥取(15)	-10.0 (0.0)	-13.3 (-7.2)	-13.3 (-10.8)	3.4 (-3.6)	-20.0 (-14.3)	-23.3 (-10.7)
	米子(11)	-31.8 (-5.0)	-9.1 (-15.0)	-13.7 (-5.0)	-9.1 (0.0)	-27.3 (-10.0)	-31.8 (-5.0)
	倉吉(5)	-30.0 (0.0)	20.0 (10.0)	0.0 (10.0)	-10.0 (10.0)	-30.0 (0.0)	-30.0 (0.0)
	境港(4)	-25.0 (12.5)	12.5 (25.0)	0.0 (0.0)	0.0 (-12.5)	-37.5 (12.5)	-37.5 (12.5)
非 製 造 業	全県(83)	-15.9 (-11.4)	-16.3 (-9.2)	-17.3 (-13.9)	-10.4 (-5.0)	-22.3 (-17.3)	-23.5 (-12.4)
	鳥取(30)	-17.3 (-15.6)	-16.7 (-12.1)	-18.4 (-13.8)	-5.4 (-1.9)	-25.0 (-22.5)	-29.3 (-19.0)
	米子(21)	-16.7 (-4.8)	-13.2 (-7.5)	-22.5 (-10.0)	-15.0 (-11.1)	-23.8 (-9.6)	-21.4 (-5.0)
	倉吉(16)	-25.0 (-8.9)	-34.4 (-8.9)	-23.1 (-10.8)	-21.9 (-5.9)	-25.0 (-11.8)	-23.4 (-11.8)
	境港(16)	-3.1 (-16.7)	0.0 (-5.0)	-3.4 (-27.8)	0.0 (0.0)	-12.5 (-27.3)	-15.6 (-9.1)

BSI=1/2(X-Z) X=上昇・増加 Y=不変・横バイ Z=減少・下降 但し(X+Y+Z)=100%